

令和4年度（公財）酒田市スポーツ協会事業計画

～スポーツを楽しみ、スポーツによる賑わいと活力に満ちたまちづくりに貢献します～

令和4年度当協会は名称を酒田市スポーツ協会と改称し新たにスタートしました。

少子高齢化に伴う人口減少が進む中、新型コロナウイルス感染症については、新たな感染種のためその流行収束は見えず、市民の社会生活には不安と同時に大きな影響を及ぼしています。

このような状況下において、スポーツの振興を通じて市民の健康と体力の向上を図り、かつ達なスポーツ精神を高揚し、たくましい市民の育成に貢献することを目的に酒田市及び加盟競技団体と連携しながらウイズコロナ時代にあった活動を続けていきます。

一方コロナ禍にあっていろいろと課題を指摘されながら夏の東京、冬の北京とアジアで2つのオリンピック、パラリンピック競技大会が国をはじめ関係自治体、IOC、IPCをはじめとする各ステークホルダーのみなさんと緊密な連携を行い、当初計画を大幅に縮小、内容の変更をしながらも開催されました。

出場したアスリートの競技に打込む姿は、テレビ等で観戦していた私たち市民に大きな感動と勇気、活力を与えてくれました。

また、全国中学校体育大会、全国高校総合体育大会、そして残念ながら令和2年に続き中止となりましたが、国民体育大会予選等に出場した選手達の活躍にも感銘を受けました。

また、大相撲の関取としては、当市（中学生まで酒田市相撲教室）出身では41年ぶりに初場所新十両となりました「北の若」の活躍についても一喜一憂しました。「北の若」については、郷土の誇りとして、幕内の上位を目指し頑張って頂きアスリートとして酒田市の名を全国に知らしめていただくことを期待しています。

こうしたことから、スポーツは市民に希望を与え、地域に活気をもたらしてくれることから競技スポーツの向上等を図ると同時に、幅広い世代の市民が各自の競技レベルに合わせてスポーツに楽しめる環境の整備が重要であります。

よって、市民ニーズに柔軟に対応できる態勢を酒田市、加盟競技団体、スポーツ協会が一体となって推進していきます。

1 運営の重点

- (1) 競技スポーツの強化
- (2) 生涯スポーツの創出
- (3) 安全安心なスポーツ環境の整備
- (4) ホームページ及び広報誌「スポーツ酒田」の充実と情報公開の推進

2 具体的取組み

(1) 競技スポーツの強化

- ① トップアスリートへの育成・強化の促進、協力
- ② 加盟競技団体への支援事業及び連携の充実
- ③ 実業団チームの支援の醸成及び連携し強化に関する事業の推進

(2) 生涯スポーツの創出

- ① 初心者対応のためスポーツ教室の充実と参加し易い事業計画の調査検討
- ② 誰もが気軽に楽しめるスポーツ環境の整備
- ③ 障がい者のスポーツ活動受入れの可能性の調査研究

(3) 安全安心なスポーツ環境の整備

- ① 計画的な施設整備の促進及び管理運営に関する協議の推進

(4) ホームページ及び広報誌「スポーツ酒田」の充実と情報公開の推進

- ① ホームページの定期的な更新充実を図り協会の情報公開を推進
- ② 広報誌「スポーツ酒田」50号記念誌と51号の充実発行
- ③ ハーバーラジオとの連携による情報発信の推進